

STIKA Naviの起動と操作方法について

<目次>

I. STIKA Naviの起動

- 1) STIKA Naviiの起動方法
- 2) STIKA Naviiの初期画面

II. STIKA Naviの操作方法

- 1) 印刷した周りのカット
- 2) 未カットの場所にカット
- 3) シート詰まりのテスト
- 4) カット中止

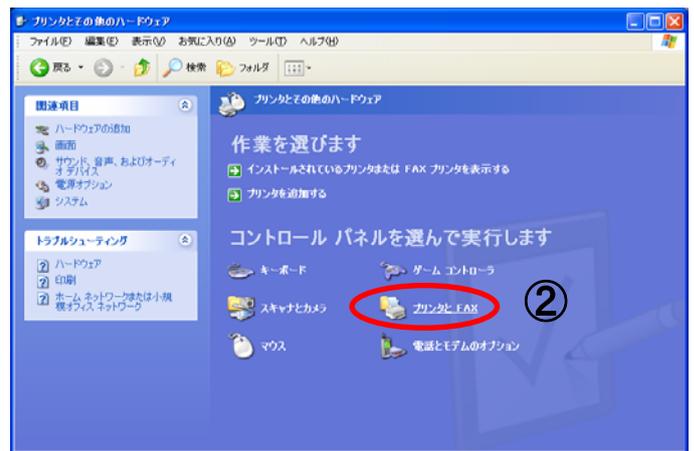
<STIKA Navi>使用上の注意点

- ①このソフトウェアはSTIKA本体と同期しているため、STIKAと接続されていないと起動しません。
- ②[STIKA Navi]はSV-8/12/15専用のツールです。従ってSTX-7/8, SX-8/12/15では使用することはできません。
(Windowsドライバ上で表示されていても使用できません。)

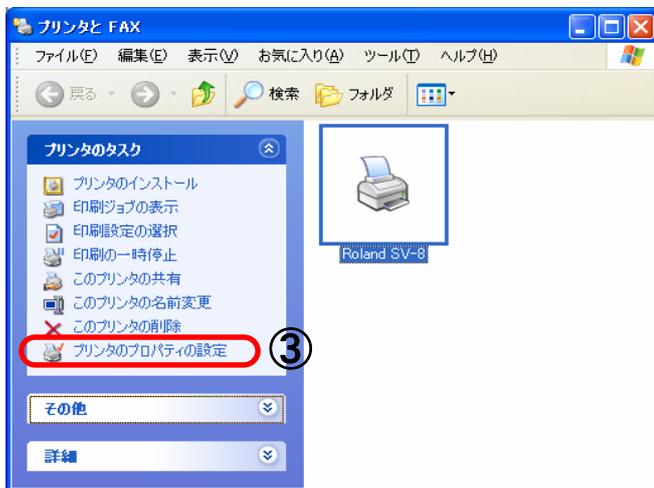
I. STIKA Naviの起動

1) STIKA Naviiの起動方法

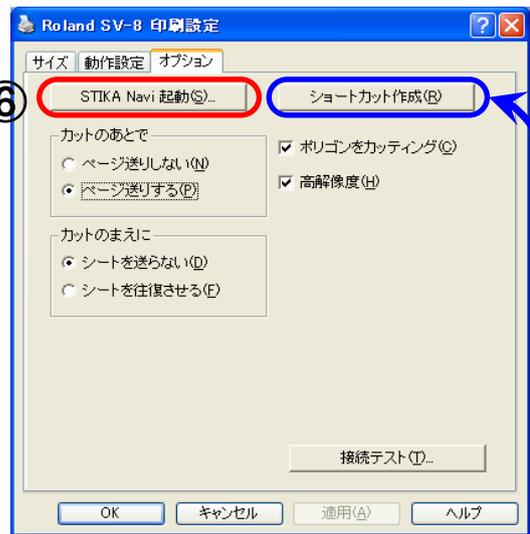
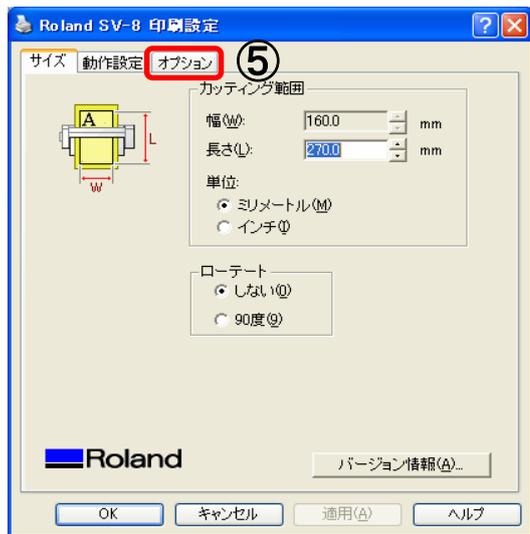
- ①[スタートメニュー]から[コントロールパネル]を開いて[プリンタとその他のハードウェア]を開きます。
- ②[プリンタとFAX]アイコンをクリックして[プリンタとFAX]を開きます。



- ③「SV-8」のアイコンを選択して[プリンタのプロパティ]をクリックします。
- ④[Roland SV-8のプロパティ]の[印刷設定]ボタンをクリックします。



- ⑤ [Roland SV-8 印刷設定]が表示されたら[オプション]タブをクリックします。
 ⑥ [STIKA Navi起動]ボタンをクリックします。



- ⑦ [STIKA Navi]の画面が表示されます。



[STIKA Navi]ショートカットの作成の推奨
 [ショートカット作成]をクリックすると、コンピュータのデスクトップにショートカットを作ります。次回から[STIKA Navi]を簡単に起動することができます。



2) STIKA Naviiの初期画面

各ボタンをクリックすると操作画面が開きます

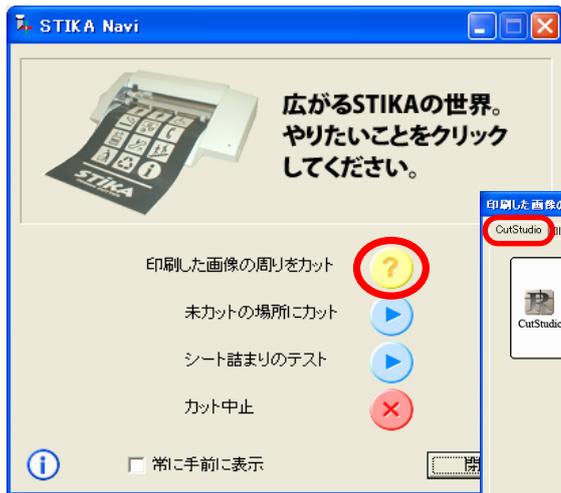


- 1) 印刷した周りのカット
 この項目は**未動作の機能**です。画像を印刷したあとその周りをカット(プリント&カット)する方法の解説が表示されるだけです。
- 2) 未カットの場所にカット
 シートの任意の場所に原点を設定することができます。この機能を利用すれば、カッティングしたあとシートの未使用部分を使って別のカッティングすることができます。なお、設定された原点はカッティングのたびにクリアされます。
- 3) シート詰まりのテスト
 確実にシートを送りたい場合や長尺出力する場合にご利用ください。シートを前後に空送りして詰ったり外れたりせずにシートが送れるか確認することができます。
- 4) カット中止
 このボタンを押すと実行中のカッティングを中止できます。

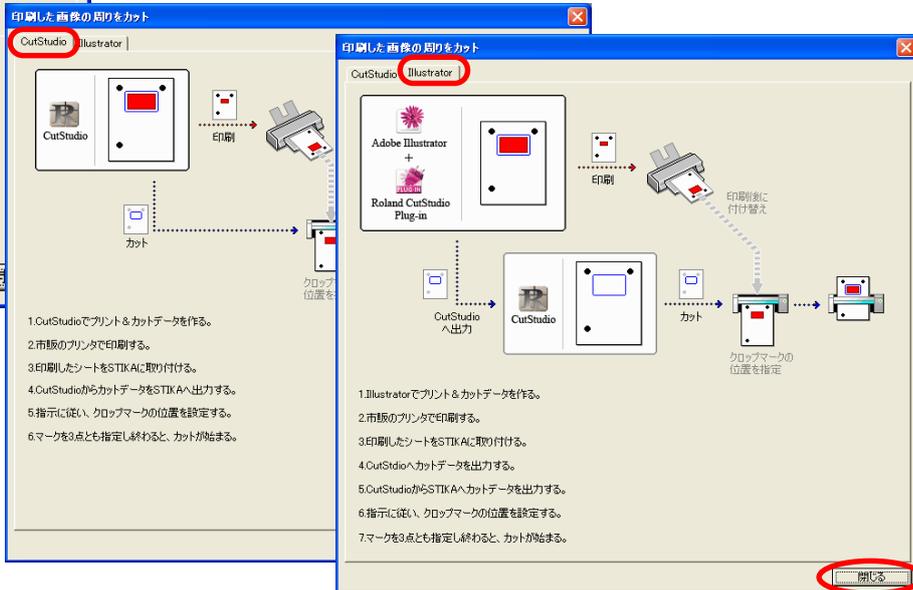
★ [STIKA Navi]を利用すれば、効率的で安定したオペレーションが可能となります。
 ステカを動作させる場合は[STIKA Navi]を起動しておくことをお勧めします。

II. STIKA Naviの操作方法

1) 印刷した周りのカット

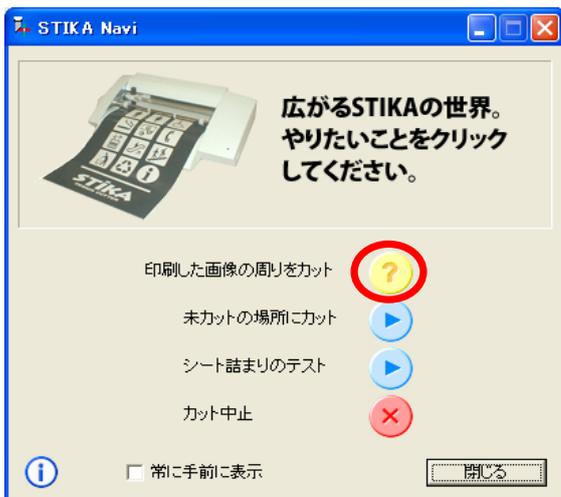


- ①[STIKA Navi]を起動します。
- ②[CutStudio]でプリント&カットデータを作る方法が表示されます。
- ③タブを切り替えると[CutStudio]でプリント&カットデータを作る方法が表示されます。
- ④[閉じる]ボタンをクリックするとメニュー画面に戻ります。



II. STIKA Naviの操作方法

2) 未カットの場所にカット



- ①[STIKA Navi]を起動します。
- ②[未カットの場所にカット]ボタンをすると[未カットの場所にカット]画面が表示されます。



- ③カッター移動ボタンをクリックして、カットしたい場所へカッターを移動させます。
- 目的の場所にカッターが移動したら、[OK]ボタンをクリックします。カッターの位置に原点が設定され、初期画面に戻ります。
- ④データを出力すると、指定の位置よりカッティングを開始します。
- ※設定を取りやめたい場合は[キャンセル]ボタンをクリックします。カッターは、元の位置へ戻ります。

カッターの位置を微調整するときは、[ゆっくり]をチェックします。チェックしてカッター移動ボタンをクリックすると、カッターやシートがゆっくり移動します。

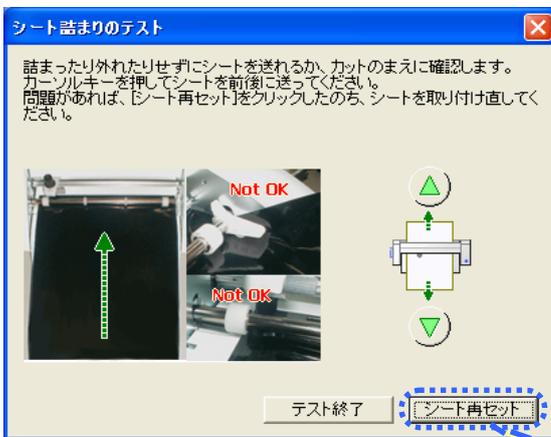
II. STIKA Naviの操作方法

3) シート詰まりのテスト



本機にシートを取り付け、電源を入れます。

- ① STIKA Naviを起動して、[シート詰まりのテスト]をクリックします。
- ② [STIKA Navi]を起動します。
- ③ [シート詰まりのテスト]ボタンをクリックすると[シート詰まりのテスト]画面が表示されます。

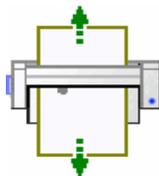


- ④ カーソルキーをクリックしてシートを端まで送ります。れたり詰まったりしないかを確認して、
- ⑤ カーソルキーをクリックしてシートを引き戻します。

<<操作上の注意点>>

シート送りボタンを押している間、シートが端まで送られても自動的に止まりません。シートが外れないように確認しながら操作してください。

- ④ [テスト終了]をクリックするとシートが元の位置に引き戻されます。



シートが外れたり、詰まったりした場合は、[シート再セット]をクリックします。クリックすると、カッティングキャリッジは左端へ移動します。シートを取り外し、付け直してください。

II. STIKA Naviの操作方法

4) カット中止



- ① STIKA Naviを起動して、[カット中止]をクリックします。
- ② 以下のメッセージ画面が表示されますので[はい]をクリックします。カットは中止され、カッティングキャリッジは左端へ移動します。

②

